

2025

紙芝居連続講座

演じて輝く 紙芝居の世界



● 講座日程 ● 各日 土曜日 13:00~16:00

月 日	講義内容 (テーマ)	講師
4月 5日(土)	紙芝居と絵本の違い・演じ方	松井エイコ (壁画家・紙芝居作家)
5月 10日(土)	作品の奥底で輝くもの 世界へ広がる紙芝居	野坂悦子 (翻訳家・作家)
6月 7日(土)	紙芝居の歴史をたどる	永瀬比奈 (翻訳家) 松井エイコ
7月 5日(土)	作品の選び方と プログラムの立て方	上原佐恵子 (しずおか紙芝居研究会主宰) 道山由美 (こども図書館司書)
9月 6日(土)	発表会	野坂悦子 永瀬比奈・道山由美
10月 4日(土)	もっと演じることを深めて —修了証をお渡しします—	柳田多間 (長崎県立大学紙芝居研究会代表) 松井エイコ

● 定員・受講料 (全6回) ●

定員: 14名

受講料: 紙芝居文化の会 会員 28,000円
一般 36,000円

● 会場 ●

童心社4F
「KAMISHIBAI HALL」
東京都文京区
JR 巣鴨駅 徒歩 10分

© Photograph KAROKU KATO

紙芝居の重要なテーマを「少人数」で「年6回連続」学びます

● 連続講座 2025 の特色 ●

観客の前で実演し、演じ方を深めます

東京北区にある児童書専門店「青猫書房」にて、
受講者全員が演じる場をつくります。(2024年 講座内容「書店で演じてみよう」より)
※「青猫書房」(東京都北区赤羽)

少人数なので、一人ひとりにアドバイス

受講者は2回演じる機会があり、
講師が演じ方のアドバイスをします。

(2024年 講座内容「絵本と紙芝居の違い」「演じてみよう」より)

●講師プロフィール●



松井エイコ (紙芝居文化の会 国内統括委員・壁画家・紙芝居作家)

武蔵野美術大学油絵科卒業後、日本有数の壁画家として、全国各地に「人間」をテーマとする壁画、ステンドグラスなどを160作以上創作。紙芝居文化の会創立に携わり、紙芝居の創作と普及に力を注ぐ。紙芝居作品に『かずとかたちのファンタジー全5巻』、『二度と』(童心社)がある。2006年『二度と』は「ミュンヘン国際児童図書館」が企画する、平和を伝えるための国際図書館展に選ばれ、世界を巡る。フランス、ベトナム、ドイツ、中国、メキシコ、ペルー、日本各地にて講演。

永瀬比奈 (紙芝居文化の会 事務局・翻訳家)

上智大学外国語学部英語学科卒業。航空会社勤務の後、渡米。帰国後、児童書の翻訳を志す。主な訳書に、『タイガー・ボーイ』『モンスーンの贈りもの』『リキシャ★ガール』(第56回青少年読書感想文全国コンクール小学校高学年の部課題図書)(すずき出版)、『アンナのうちはいつもにぎやか』『もういちど家族になる日まで』『ジャングリラをあとにして』(徳間書店)などがある。一方、紙芝居が世界に誇る文化であることを知り、紙芝居文化の会の運営委員として活動に力を注ぐ。

柳田多聞 (紙芝居文化の会 運営委員・長崎県立大学紙芝居研究会代表)

大学の心理学教員。心理学の立場から紙芝居の持つ大きなコミュニケーション力に注目。それを生かすも殺すも演じ方次第であることを、自分自身で演じてみて痛感。大学で「紙芝居文化ゼミ」を開講するとともに、地域の紙芝居愛好者たちの勉強会「紙芝居研究会」を毎月開催。その仲間と共に公民館・児童館・小学校などで研鑽を積んでいる。紙芝居ネットワーク九州大会 in ハウステンボス、紙芝居大学 in シーボルトを開催。紙芝居文化の会 運営委員。

野坂悦子 (紙芝居文化の会 海外統括委員・翻訳家・作家)

オランダ語と英語を中心に翻訳活動を続け、『おじいちゃんわすれないよ』(金の星社)で、産経児童出版文化賞大賞を受賞。『どんぐり喰い』(福音館書店)をはじめ、訳書は百点以上。近年は絵本の文章も意欲的に書き下ろしている。日本の文化を海外に発信しようと、紙芝居文化の会創立に加わり、以後、今日まで世界各地で紙芝居講座をコーディネートし、講師を務めてきた。脚本を手がけた紙芝居作品『やさしいもののバツパー』(降矢なな絵、童心社)は五山賞絵画奨励賞を受賞。

上原佐恵子 (紙芝居文化の会 運営委員・しずおか紙芝居研究会主宰)

東京生まれ、中伊豆在住。おはなし活動40年余。静岡東部10図書館・幼保小学校教諭研修・静岡県民力レッジ・静岡県読書アドバイザー・JPIC 読書アドバイザー・伊東市民大学等々講座講師歴任。サークル指導&自宅でのおはなし塾(紙芝居・語り・朗読・絵本研究等)開催。幼稚園・小中学校・高齢者の現場の他、おはなし活動者の育成に力を注ぐ。子どもたちは勿論、高齢社会に向けて紙芝居の需要と重要性を実感、勉強は欠かせないと考えている。しずおか紙芝居研究会主宰。

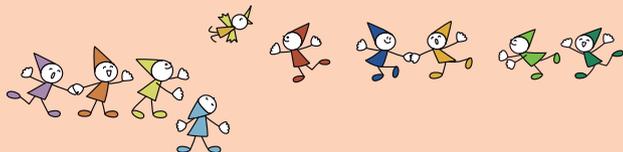
道山由美 (紙芝居文化の会 事務局・こども図書館司書)

多くの人に紙芝居の楽しさを届けたいという思いで、地域の子育て支援センター、幼稚園、小学校、高齢者施設などにでかけ、演じている。また、県内外の図書館などで、紙芝居講座の講師をつとめている。上海(2016年)、スロベニア(2018年)、メキシコ(2019年)での紙芝居講座で、現地のこどもたちと紙芝居を楽しむ経験もした。紙芝居文化の会運営委員。事務局。紙芝居文化の会あい実行委員。豊田市中央図書館読書指導者。

●申込み方法● 申込書はホームページからもダウンロードできます

★申込開始：2025年2月1日

1. 申込書に必要事項をご記入の上、「紙芝居文化の会事務局」に郵送(2/1以降の消印有効)、またはメールにてお申込みください。
2月1日以降、先着順に受付いたします。 ※先着14名で定員に達した後は、聴講のみの参加(実演無し)を若干名受付いたします。
2. 電話及びFAXでの受付はいたしません。
3. 事務局より「講座受付」のお知らせと共に受講料振込みのための郵便振替用紙をお送りします。1週間以内に受講料を送金ください。
4. 4月1日以降のキャンセルは返金できませんのでご了承ください。



●申込み・問い合わせ先●

「紙芝居文化の会事務局」

〒181-0001

東京都三鷹市井の頭3-32-15-1F 寺小屋内

TEL&FAX 0422-49-8990

Email: kamishibai@ybb.ne.jp

https://www.kamishibai-ikaja.com/



『紙芝居百科』をプレゼント！
テキストとして使用します

最終回に、ミニフレーム入りの
「まついりこのイラスト・修了証」
をお渡しします。

キリトリ線

連続講座 2025 申込書

フリガナ 氏名	生年月日 年 月 日	
連絡先	〒	
	TEL.	FAX.
	E-mail	
会員 一般 (どちらかに○印をつけてください)		

通信をお寄せください

(できましたら職業・文化活動なども)

